

町と事業者と町民が 一緒になってバスを育てる 武豊町コミュニティバス利用促進友の会

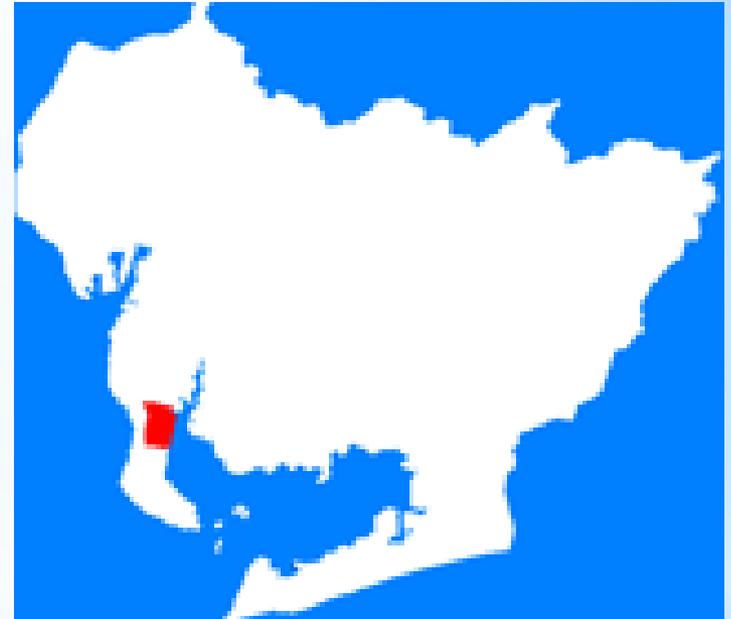


武豊町とは？

武豊町は、知多半島中央部に位置し、
港と鉄道に古い歴史を持つまちです。

人口 43,036人
世帯 17,503世帯

(H28. 5. 1現在)



武豊町の名産・名所



みそ・たまりの醸造



直角二線式転車台



味の蔵(まちの駅)

事業の背景と目的

鉄道駅は4駅

JR武豊線「武豊駅」

名古屋鉄道河和線「知多武豊駅」、
「富貴駅」・「上ゲ駅」

しかし

東西に渡る公共交通がないため、
もっぱら自家用車に依存している。
交通不便者である

高齢者は買物や通院にタクシーを利用している。



小型ノンステップバス2台を町が購入し、
平成22年7月からコミュニティバス試行運行スタート！

しかし



実は、武豊町において、
かつて公共施設をつなぐ巡回バスの
試行運行が行われたことがあるが、
利用者数が少ないことを理由に
事業継続されなかった苦い経験をしている。

コミュニティバス自体が 住民のコミュニティの場として 活用されることが大切

バスがつなげる人とコミュニティの復活

友の会：住民 協力：武豊町・運行事業者

利用促進企画

区 民
子ども会
サークル
NPO団体
など

マイベンチ作成

町民
商店、病院
学校
など

ポイント割引

バス管理会社
武豊町
など

武豊町コミュニティバス 愛称：ゆめころん

H27事業内容

①コミュニティバスミステリーツアー 友の会 × 町民 × 観光ボランティア

コミュニティバスに乗って指定されたバス停で降り歩く。
途中、武豊町観光ガイドボランティアの解説で武豊の歴史
にふれる体験をした。

- 第1弾 10月17日（土）開催
参加者27人
- 第2弾 12月12日（土）開催
参加者16人



H27事業内容

①コミュニティバスミステリーツアー 友の会 × 町民 × 観光ボランティア

【特別編】ゆめころんリニューアル記念事業

バス車体に観光名所のラッピングを施す等のリニューアルを記念して、
観光ガイドボランティアの案内で名所をめぐるツアーを実施

2月14日（日）開催 参加者29人



H27事業内容

②スタンプラリー

友の会

×

町民

×

町内商店

コミュバスに乗って出かけ、町内の店舗・施設でスタンプを集める。
バスに乗り、町内の店舗・施設でスタンプを集めると景品と交換してもらえる。

第1回 7月1日～8月31日の期間実施 景品交換者 53名
第2回 2月1日～3月31日の期間実施 景品交換者 28名

「ゆめころん」に乗って、スタンプを集めよう！

バスに4回乗車して（乗車回数2回分）
バス停の近くのお店・施設9か所中、2か所のスタンプ
スタンプラリーの期間
7月1日（水）～8月31日（月）まで

☆プレゼントの交換
各月1日までにスタンプを集めて、スタンプカードを
菓子工房くら、菊乃屋菓舗、岸原酒店、ぎやらいり夢
乃家、サークル餃子ノ木店、ファミリーマート桜ヶ丘店
武豊町社会福祉協議会、じろちゃんコロッケカー
いずれかのお店に持っていくと、プレゼントがもらえます。
※問合せ 武豊町観光交流課 72-1111

第3回
コミュバス スタンプラリー

ゆめころん

武豊町コミュニティバス利用促進友の会

※設置しているバス停
☆ぎやらいり、夢乃家～基幹線ルート、青ルート「武豊駅」
全ルート「名鉄知多武豊駅」
☆名鉄知多武豊駅～全ルート「名鉄知多武豊駅」
☆武豊町社会福祉協議会～全ルート「武豊町役場」
☆ファミリーマート桜ヶ丘店～赤ルート「北中環」
☆サークル餃子ノ木店～赤ルート「餃子ノ木北」
☆菓子工房くらむら～赤ルート「新産子田橋南」
☆ゆめたろうプラザ～青ルート「ゆめたろうプラザ」
☆岸原酒店～青ルート「東大高公民館北」
☆菊乃屋菓舗～青ルート「子育て支援施設わくわく前」

コミュバスに乗って、スタンプを集めよう！

バス

バス

バス

バス

ゆめころん

☆参加方法
①スタンプラリー用紙を入手。（会場、公共施設、お店など）
②バスに乗り、4つのスタンプを集める。
③バス停の近くのお店・施設9か所中、2か所のスタンプを集める。
④スタンプがもつそろったら、お好きなお店でプレゼントと交換できます。（8月31日までに交換してください。）

☆スタンプの設置してある施設 9か所
菓子工房くら、菊乃屋菓舗、岸原酒店、ぎやらいり夢乃家
サークル餃子ノ木店、ファミリーマート桜ヶ丘店
武豊町社会福祉協議会、名鉄知多武豊駅、ゆめたろうプラザ

☆プレゼントと交換できる場所 8か所
菓子工房くら、菊乃屋菓舗、岸原酒店、ぎやらいり夢乃家
サークル餃子ノ木店、ファミリーマート桜ヶ丘店
武豊町社会福祉協議会、じろちゃんコロッケカー

H27事業内容

③モニター乗車体験

友の会

×

町民

×

イベント

PR事業 11月7日(土)

産業まつりでブースをいただき、これまでの友の会の活動を紹介すると共にアンケート調査を実施した。御礼に缶バッジと無料乗車券を配布した。

モニター乗車体験 (平成27年11月17日～12月28日の期間開催)

配布数 102人 / モニター乗車者数 14名



H27事業内容

④ハッピーゆめ56人キャンペーン 友の会 × 町民 × 運行事業者

毎日各バスの56人目に乗ったお客様に、ささやかなプレゼントを進呈。

当初は、愛称の「ゆめころん」の「ころん」にかけて、56人目に乗車された方にプレゼントを実施する。

新企画!

みんなが乗れば誰かに幸せが届く♪ ハッピーゆめ56人キャンペーン実施!

いつもコミュニティバスゆめころんにご乗車いただきありがとうございます!
毎日各バスにご乗車いただいた**56人目のお客様**に「**ささやかなプレゼント**」を差し上げます!みんなで乗ってみんなで喜びをシェアしましょう^^

バス運転手さん

「おめでとうございます!今日の56人目のお客様です」

56人目のお客様

「わぁありがとう!いつも乗ってるけど、初めて56人目になれたよ~!!」

56人目のお客様にお渡しする
“ささやかなプレゼント”は
毎月変わります(予定)
バスに乗るのが楽しくなるね♪

主催:コミュニティバス利用促進友の会
友の会ではスタッフを募集しています!
詳しくは役場防災交通課までご連絡ください
電話:0569-72-1111



H27事業内容

⑤マイベンチづくり（修繕）

友の会 × 町内団体

バスの運行事業を開始する際、購入して設置するのではなく、材料を購入し、各地域の施設を借りて、住民の参加者を募り、地域でベンチの作成を行った。平成27年度は、そのベンチの修繕を行った。



事業の効果 1

① コミュニティバスミステリーツアー

- ・アンケート結果から参加者全員が今後もバスに乗りたいと回答。
当初の事業目的であったバスに乗るきっかけを作ることができた。
- ・特別編では、町外からの参加者も多く、武豊町の魅力を広く紹介できた。

② スタンプラリー

- ・スタンプを集めるために複数回バスに乗ることで、バスへの乗車を習慣づけた。
- ・町内商店と協力することで商店の活性化にもつなげた。

③ モニター乗車体験

- ・イベントに合わせて告知することでバスに関心のなかった人に向けて情報を発信することができた。

事業の効果 2

④ ハッピーゆめ56んキャンペーン

- ・毎日プレゼントを進呈することで毎日バスに乗車する楽しみを付加させることができた。
- ・プレゼントをきっかけに乗客同士のコミュニケーションが図られた。

⑤ マイベンチづくり（修繕）

- ・ベンチの修繕により快適にバスの待機をすることができるようになった。
- ・町内団体と協力することで、団体の事業活性化にもつながった。



今後の展開

平成28年度事業目標

①高齢者にもっと親しみをもってもらう

武豊町の地域包括支援センターが主催している高齢者が集まる「憩いのサロン」との連携を深め、利用促進を図る。

②親子でバスに乗って出かけてもらう

町が主催する保育園児にバスの乗車体験をしてもらう事業である「はじめてのゆめころん」から派生して、園児だけでなく親子でバスに乗車してもらう流れを作ることで利用促進を狙う。

平成28年度 事業予定

1. ミステリーツアー（年2回開催）
2. 憩いのサロンとのんびり散策ツアー
3. 体験乗車券発行事業
4. ハッピー〇〇キャンペーン
5. オリジナルカードプレゼント
6. 時刻表マグネット制作
7. コミュバス車内サロン化計画